

RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 1 3

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F
ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

2011-2012 年度 RI テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

(カルヤン・パネルジー会長)

例 会 記 録「米山奨学生卓話」

第 1 5 9 1 回例会

平成 2 3 年 1 0 月 5 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点 鐘 高瀬顕正会長
2. 君が代斉唱
3. ソング 「奉仕の理想」



4. 月結婚記念日：横山幹会員（20 日）山本武夫会員（25 日）岩崎修会員（27 日）



5. 月誕生日：斎藤彰会員（4 日）横山幹会員（8 日）助田幸雄会員（12 日）



6. 米山奨学金授与（高瀬会長）：高源さん

7. 会長の時間：本日は市議がそろって欠席です。月も改まって、皆様のお顔を見れるのが楽しみです。食事をしながら、BGMの音楽(ショパンだそうです…)を聞いていましたが、とても良かったです。さて、本日は高源さんの卓話です。よろしくお願いします。今月の予定ですが、来週 12 日は職場例会ということで、三楽園です。19 日はガバナー補佐訪問があります。例会の後、C.A.があり、皆さん少し残って下さい。27 日(木)ですが、秋の家族旅行ととてもバラエティに富んだ月になっております。先週は、石岡瑠衣さんの印象に残る卓話でしたが、中座しました。会報をみてさらに感動しました。

さて、我が家は草深い中にあり、夏はセミの声で目が覚めますが、今は秋の虫の声です。秋の虫は図鑑によると夜鳴くとありますが、今日も日中鳴いていました。皆さん、虫は鳴くのが、オスでしょうか、メスでしょうか？（会場から、「オス」）私もそう思っていたので、図鑑を調べたら、やはり鳴くのはオス、メスは鳴きません。何のために鳴くのか？夜、メスを呼ぶために鳴くのだそうです。鳴き方もいろいろあります。だいたい 3 種類の鳴き方があり、スズムシは①普通の時「リーン、リーン、リーン」これで合唱します。②メスを呼ぶ時は、やさしく「リー、リー、リー」③自分の縄張りにほかのオスが入った時は強く「リィー、リィー、リィー」。そのほか、コオロギは、①では「コロコロコロ」、②では、やさしく「コロリン、コロリ

ン、コロリン」、③では、強く「キリ、キリ、キリ」だそうです。ついでに、ニワトリは、オスもメスも鳴きます。前者は「コケコッコー」、後者は「コッ、コッ、コッ」です。また、秋を楽しんで下さい。

8. 幹事報告（斎藤副幹事代理）：①来週の例会は 10 月 12 日、会場は三楽園です。②例会変更が、氷見 R C と砺波 R C からきています。③本日例会終了後、理事会あります。④新湊 R C から、新湊ローターアクトクラブの創立 30 周年記念例会の案内が来ております。10 月 26 日（土）16：00～20：00 で、メイキャップ扱いをされるそうです。R I では従来の 4 大奉仕から、新世代奉仕を加え新たに 5 大奉仕を詠っております。その内容は、ローターアクト、インターアクトと L I L A でないかと思いますが、当クラブには合致する活動がなく、委員会活動を今後検討していく必要も考えられます。この記念例会に参加するのも、そのための勉強になるのではと、私自身考えております。

9. 委員会報告：①出席委員会（斎藤副幹事代理）：9 月分報告。7 日 80%、14 日 70%、21 日 80%、28 日 75%、9 月分平均出席率：76.25%。本日 20 名中 15 名出席（調整後 75.00%）②広報委員会（三谷委員長）：今月は職業奉仕月間です。友には横書 6 頁から、詳しく特集が組んであります。ご覧ください。さて、今月号の表紙の写真は、広島県福山市の「ゲタリンピック名物巨大ゲタさばり」という町おこしのものです。先日、瑞泉寺の法要でお参りしてきましたが、お参りが少なかったです。町の人より他から来た人が多いようでした。南砺市は合併したが、やっている事業はバラバラで、いつになったら一体感がでるのか、上の方だけが変わり、庶民は相変わらずという感じです。

10. ニコニコBOX(本日 7 名、13000 円。)

横山幹会員：20 日が結婚記念日、8 日が誕生日の 2 重の喜びです。これからもよろしくお願いします。

山本会員：結婚祝いに感謝。斎藤さん、毎年この時期に美味しいお米を有難うございます。高源さん、卓話楽しみ。

斎藤会員：誕生祝いに感謝。今年もなんとか収穫できました。その喜びを皆様に召し上がって頂くために少しお持ちしました。帰りにお持ち帰りください。【全員に 5k g 袋頂く】

中島会員：入会させていただき 3 カ月が過ぎました。これからも皆様の姿をみて前進します。

河合会員：忙しい仕事の合間をぬって出るロータリーの例会、ほっとします。

荒木会員：婚姻外の子の相続分について、夫婦の子と同じであるという判例が出ました。夫婦・親子の価値観が変わるようです。

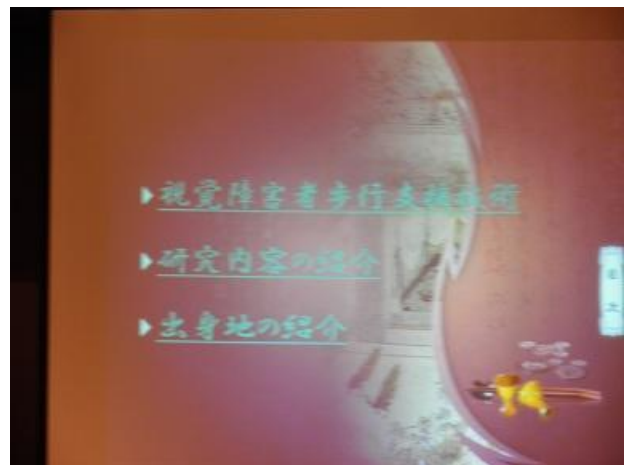
高瀬会長：実りの秋、芸術の秋、この佳き月に誕生・結婚された皆様、おめでとうございます。



米山奨学生卓話 高源さん

斎藤彰米山カウンセラー：この前から、新湊 R C や新湊中央 R C の例会に、阿部さんと私とがつれだって行ってきました。大変わかりやすく、卓話をするようになりました。本日は、宜しくお願いします。

高源さん（米山奨学生：富山県立大学知能デザイン工学科）：本日は、ホストクラブでの卓話、嬉しく思います。プロジェクターを使って説明します。



今日は、①視覚障害者歩行支援技術、②研究内容の紹介、

③出身地の紹介、の3つについてお話しします。

まず、自分が大学で研究していることを説明します。視覚障害者というのは、①全盲・何も見えず、光も感知できない・外出には介護者や白杖、盲導犬が要る。②弱視・光は感知できる・矯正しても視力が弱く、物をみることが難しい・介護者に頼らず一人で行動できるが、見知らぬ場所では迷ったり、目的地にたどりつけなかったりする。

こういう視覚障害者の人に対し、目的地や移動方向の情報を提示することで、視覚障害者の歩行を支援することが出来ます。例えば、歩道や横断歩道上の点字ブロックなど。

国土交通省は、身体的状況、年齢、言語等を問わず、「いつでも、どこでも、だれでも」移動等に関する情報を入手することを可能にする「自律移動支援プロジェクト」を推進しています。その中でも、私たちは、RFID[Radio Frequency Identification 電波方式認識]を利用した視覚障害者歩行支援のRFIDタグの利用を研究しています。その実用例がJR東日本のSuica(前払い式の電磁式乗車券)です。これは、定期券+プリペイドカードをICカード化し、ラッシュ時に改札を走り抜けることを可能にしました。非接触型ICカード技術(ソニーのFeliCa)を利用しています。また、GPS[Global Positioning System]を利用した視覚障害者歩行支援の研究もしています。



現在の研究背景には、①RFID(電波方式認識):交差点などにICタグを設置し、周囲の情報を取得して視覚障害者に提示する。②GPS(全地球測位システム):カーナビのように視覚障害者の現在位置を確認し、目的地までの誘導を行う。③画像処理:写真から看板などの情報を読み取り、視覚障害者に音声等で提示する、以上、こ

の3つが挙げられる。

研究内容については、画像処理による歩行支援システム開発の前段階としての情景画像に含まれる看板領域の抽出と文字の認識と、正対して撮影した地下鉄や駅構内の案内看板を音声発生できるように処理することです。



さて、私の出身地の瀋陽を紹介します。瀋陽は、遼寧省の省都です。中国東北地方最大の国際都市で進化し続ける街です。中国の最重要の重工業基地の一つです。市名は「瀋水の陽」の意味で市内の南部を流れる渾河の古名:瀋水の北に位置することから由来しました。

瀋陽の概況は、中国閣下歴史文化名城に指定される観光都市でもあり、清朝の後金時代は北京の前の首都で、昔の満州の中心地だった奉天であります。人口は810.6万人(日本人は500~750人しかいません)面積は、3495平方km。



瀋陽の歴史は、7200年前に定住集落(新樂遺跡)があったことが知られています。17世紀初頭、ヌルハチが瀋陽を占領して、後金の首都としました。19世紀後半以降、都市としての瀋陽が大きく膨張しました。日露戦争中の

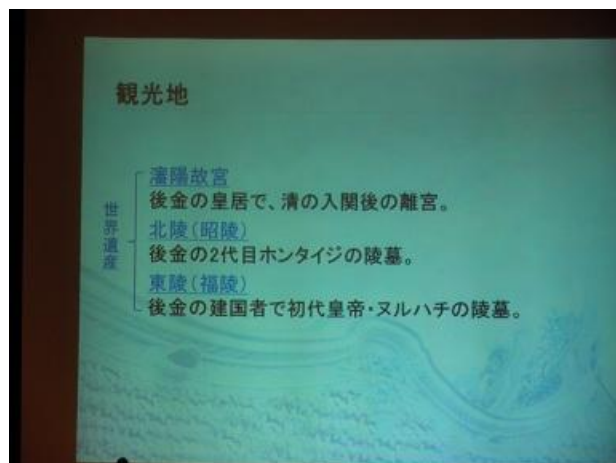
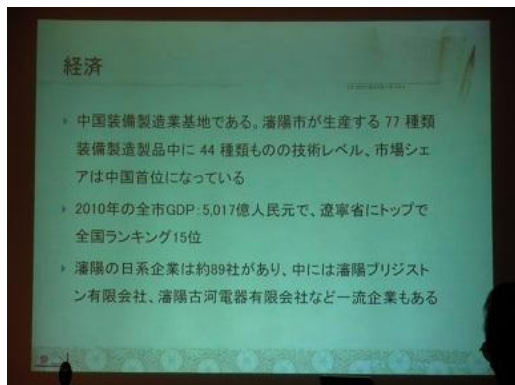
1905 年には、当時では史上最大規模の野戦である奉天会戦がありました。1912 年の清朝滅亡後は、張作霖や張学良らの奉天軍閥の拠点となり、1929 年に張学良により、瀋陽市と改称されましたが、駅を中心とする市街地の大半は南満州鉄道の付属地とされ、日本が行政権や警察権を把握していました。1931 年の満州事変によって日本の関東軍に占領されると、その名を奉天に戻し、1945 年の日本の敗戦後に瀋陽に復しました。

中国遼寧省瀋陽市及び遼寧省内都市と日本の友好都市は数多くあります。富山県と遼寧省は 1984 年 5 月 9 日締結しています。砺波市は盤錦市と、高岡市は錦州市とそれぞれ友好都市になっています。

気候は、温帯性モンスーン気候です。湿度は低く、冬なマイナス 20 度になることもあります。



経済は、中国装備製造業基地で、瀋陽市が生産する 77 種類装備製造製品中 44 種類者の技術レベル、市場シェアは中国首位になっています。2010 年の全市 GDP : 5017 億人民元で、遼寧省のトップで、全国ランキング 15 位。瀋陽の日本企業は約 89 社あり、中には瀋陽ブリジストン有限会社や、瀋陽古河電器有限会社など一流企業もあります。



観光地は、世界遺産が 3 か所あります。①「瀋陽故宮」後金の皇居で、清の入関後の離宮。②「北陵 (昭陵)」後金の 2 代目ホンタイジの陵墓。③「東陵 (福陵)」後金野建国者で初代皇帝・ヌルハチの陵墓。



そのうち瀋陽故宮を説明します。清朝初代皇帝ヌルハチと 2 代皇帝ホンタイジにより建立されました。1636 年に完成し、今まで 370 年ぐらいの歴史があります。建築様式は漢民族、満民族、モンゴル族の様式が融合しています。総面積 6 万平方 k m、北京故宮の 1/12 の大きさですが、500 以上の部屋をもつ 70 以上の建物が立ち並んでいて、満州族の威厳風格が感じられます。

以上、御清聴有難うございました。

斎藤彰米山カウンセラー：日本語も大変上手で、わかりやすかったと思います。時間もこれ以上とれませんので、今月の秋の家族旅行に参加したいと希望していますので、その際に、ゆっくりとお尋ねして頂ければ幸いです。本日は有難うございました。